

## 公社等外郭団体の改革方針（案）

団体名	（財）ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉		所管所属名	環境生活部文化振興課	
事業内容	<p>オーケストラによる音楽芸術の普及向上に関し必要な事業を行い、もって千葉県における文化振興に寄与することを目的に、昭和60年4月に設立され、その目的を達成するために下記の事業を行っている。</p> <p>(1) 演奏会の開催  (2) 音楽教室の開催  (3) 音楽に関する講座の開設  (4) その他法人の目的を達成するために必要な事業</p>				
財務状況	年度（単位：千円）		H18	H19	H20
	貸借対照表	総資産	95,737	95,203	83,285
		負債	55,060	52,421	33,167
		資本	40,677	42,782	50,118
		累積損益	24,623	22,518	15,182
	損益計算書	総収入	275,502	236,711	203,833
		経常損益	25,093	2,105	7,334
		当期損益	25,093	2,105	7,334
		減価償却前当期損益	26,097	2,637	7,771
	県財政支出	借入金残高	40,000	30,000	20,000
		委託料	11,360	11,360	11,360
		補助金・負担金	97,743	74,184	61,511
		その他	0	0	0
県関与の必要性	<p>（団体の必要性）</p> <p>昭和60年に設立されて以来、千葉県唯一のプロオーケストラとして、学校における芸術鑑賞事業や、県民芸術劇場公演事業などの地域に根ざした音楽活動を通じて、児童生徒をはじめ、広く県民に優れた音楽芸術の鑑賞機会を提供し、千葉県文化の振興に寄与している。今後とも、広く県民が文化に親しむ環境づくりを進めるために、千葉県唯一のプロオーケストラの存在は不可欠である。</p> <p>また、学校音楽鑑賞教室や、特別支援学校巡回コンサートの実施など、千葉県音楽教育に果たす役割も大きく、県民からの要望も大変に強い。</p>				
	<p>（県関与（人的・財政的）の必要性）</p> <p>県の関与を縮小する方向ではあるが、オーケストラ事業自体の収益性が一般的に低いものであることから、財政支援を廃止することは困難である。</p> <p>財団経営について、依頼演奏会の増などによる収入の増加及び支出削減を図ることにより、県の関与を縮小する方向で引き続き自立型経営への転換を進める。</p>				
過去の見直し方針	分類	関与縮小			
	<p>県依存型の経営から自立型経営への転換</p> <p>(1) 安定的な運営を可能にするよう収入の増加を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 積極的な営業活動の展開</li> <li>・ 依頼演奏会の公演の増</li> <li>・ 会費収入の拡大等</li> </ul> <p>(2) 支出の削減を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人件費の見直し</li> <li>・ 事業経費の見直し</li> </ul>				

現在までの取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20年度より楽団員を3年間の有期雇用契約とし、給与制から固定給及び歩合給による出来高払い制に移行した。</li> <li>・ 平成19年度策定の(財)ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉再構築計画に基づき、平成20年度～22年度を実施期間とする(財)ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉再構築計画実施計画が、平成20年5月22日の理事会で承認された。これに基づき経営改革実施中である。</li> </ul>																															
役職員の状況	<table border="1" data-bbox="306 421 831 607"> <tr> <td>常勤役員</td> <td>14</td> <td>1名</td> <td>21</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>うち県OB</td> <td>14</td> <td>1名</td> <td>21</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>うち県派遣</td> <td>14</td> <td>0名</td> <td>21</td> <td>0名</td> </tr> </table>	常勤役員	14	1名	21	1名	うち県OB	14	1名	21	1名	うち県派遣	14	0名	21	0名	<table border="1" data-bbox="831 421 1410 607"> <tr> <td>常勤職員</td> <td>14</td> <td>20名</td> <td>21</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>うち県OB</td> <td>14</td> <td>0名</td> <td>21</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>うち県派遣</td> <td>14</td> <td>0名</td> <td>21</td> <td>1名</td> </tr> </table>	常勤職員	14	20名	21	18名	うち県OB	14	0名	21	0名	うち県派遣	14	0名	21	1名
常勤役員	14	1名	21	1名																												
うち県OB	14	1名	21	1名																												
うち県派遣	14	0名	21	0名																												
常勤職員	14	20名	21	18名																												
うち県OB	14	0名	21	0名																												
うち県派遣	14	0名	21	1名																												
課題	<p>県民ニーズに合った、創意工夫のある演奏企画の作成及び営業の強化により、演奏会の増加を図るなどにより、経営の安定化に取り組む。</p>																															
今後の改革方針(案)	分類	関与縮小																														
<p>経営の安定化に向け、引き続きニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の策定した再構築計画を実施する。</p> <p>短期的には、平成22年度末までに県依存型の経営から自立型経営への転換を目指すこととし、</p> <p>(1) 安定的な運営を可能にするよう収入の増加を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局と楽団員が一体となった積極的な営業活動の展開</li> <li>・ 依頼演奏会の公演の増</li> <li>・ 会費収入の拡大等</li> </ul> <p>(2) 支出の削減を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人件費の見直し</li> <li>・ 事業経費の見直し、等を実施し、</li> </ul> <p>中長期的な計画としては、良質な音楽の提供による音楽文化の振興を図るために</p> <p>(1) 音楽監督(常任指揮者)の招聘</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音楽の方向性の確定</li> </ul> <p>(2) 音楽文化の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域に根ざした音楽活動を行い、県内各地での音楽鑑賞機会の提供</li> <li>・ 音楽活動をしている人々と交流することによる活動支援・オーケストラ活動を通じて音楽文化振興を図る中核的な人材の育成</li> </ul> <p>(3) 評価制度導入の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オーディションの実施を念頭に検討</li> </ul> <p>(4) 楽団員の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政状況を勘案の上、関係者と協議</li> </ul> <p>(5) みんなで支える体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内各地で、コンサート企画の検討、協力、広報、チケット販売をしてくれるサポーター組織をつくる</li> </ul> <p>などを実施する。</p>																																